



【終了しました】  
アニメーションと  
て知る'フィン  
ド' (1...



【終了しました】  
インランド・フ  
ナティブ・アニ  
メーション...

イベント 終了しました

## フィンランドと日本のアニメーション考 - 現代アートの視点から - (フィンランド オルタナティブ アニメーション展 'Anxiety-Relief 不安と開放' 開催記念イベント)

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>当館1階 特別展示室で6月11日-7月4日に開催のフィンランドのオルタナティブ・アニメーション展「Anxiety-Relief」のオープニングイベントを開催します。</p> <p>展示に参加するアニメーターたちの作品解説と、日本とフィンランド両国のアニメーションについて両国のアニメーション業界の第一線で活躍する木下小夜子氏、キンモ・ヴァリマキ氏に対談して頂きます。</p>

す。  
 監督・作家主導のアニメーション制作なのか、商業ビジュアルイメージが先行しているのか、など様々な観点からのトークをどうぞお楽しみに。  
 (キンモ氏の言語は英語、逐次通訳が付きます)

#### ※展覧会情報

[フィンランド オルタナティブアニメーション展  
 「Anxiety – Relief (不安と開放) 」]

現地フィンランドのケラヴァ アートミュージアムを皮切りに、フィンランド第二の都市トゥルクやタンペレ、ポリでも巡回されたほか、ドイツのベルリン Suomesta Galleriaでも開催された10人のフィンランド人監督・アニメーターの作品展。

日にち	2013年06月08日(土) 10:30から12:00
日にち説明	当日の受付開始10:15～
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール (大ホール)
関連ファイル	<a href="#">ポスターカラー.pdf</a>
定員	200名(申込順、定員に達し次第締切り)
参加費用	500円/中学生以下無料

講師・出演者	木下小夜子、キンモ・ヴァリマキ
プロフィール	<p>■木下小夜子(きのした さよこ)          広島国際アニメーションフェスティバル ディレクター、企画総指揮。          1970年代より、アニメーション・メディアを基軸とし国内外の美術館や映画祭のプログラムを多数制作。2006～2009年、国際アニメーションフィルム協会(ASIFA)会長、現在副会長。同日本支部(ASIFA-JAPAN) 会長。日本アニメーション学会顧問。大阪芸術大学客員教授。女子美術大学理事。</p> <p>■キンモ・ヴァリマキ (Kimmo Välimäki)          Animation Crank handleプロデューサー、Finnish Film Contact 協会プロデューサー、The Central Organization of Finnish Film Producersのプロデ</p>

ユーザーとして、フィンランドのアニメーション配給、プロデュースしている。

主催	千代田区立日比谷図書文化館
協力	フィンランドセンター
問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館(03-3502-3340)
申込期間	2013年05月05日 10:00 から2013年06月08日 10:00
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(講演会)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください
関連リンク	<a href="#">展覧会詳細「Anxiety-Relief 不安と開放」</a>

カレンダー表示		2013年 06月						
		日	月	火	水	木	金	土
<input type="checkbox"/> イベント開催日								1
<input type="checkbox"/> 休館日								
		2	3	4	5	6	7	8
		9	10	11	12	13	14	15
		16	17	18	19	20	21	22
		23	24	25	26	27	28	29
		30						

発信日	2013.05.05
-----	------------

 印刷  リストに追加

ツイート